



# SMSCA

一般社団法人 埼玉県山岳・スポーツクライミング協会

## NEWS

No. 74

法人第二期 令和4年度 定期総会 開催



天野専務理事 土屋副会長 森下顧問 飯田雅彦様 加藤会長 田中名誉会長 石倉顧問 鈴木副会長

## 巻頭言



## 会長就任の挨拶

加藤 富之

石倉前会長のあとを継いで会長となりました加藤富之です。石倉前会長には八年に亘り、埼玉県山岳連盟、改称埼玉県山岳・スポーツクライミング協会（通称SMSCA）の会長として、またSMSCAの法人化にご尽力されましたこと、感謝申し上げます。

さて私自身は田中会長、森下会長、石倉会長の元、事務局長としてお世話になりました。この度の会長就任は、今となっては遅きに失した感があり、特に新しい事務局長に引き継げぬままの会長就任となり、荷の重いスタートではありますが、今年度は五人の新理事の参加を得て、協力体制がパワーアップ、道は厳しいが心強く感じております。

経験豊富な理事や委員長、委員に支えられ、さらに新鮮な意見と感覚を持った新理事を迎えて、既成の概念にとらわれることなく時代に合った体制、組織づくりを実践していきたいと考えております。新役員のメンバーは、明るく前向きで、安全に山を楽しむ事を第一に考えております。皆様との協力体制のもと、使命感と責任感をもって全力で会務に携わり、社会に信頼され期待されるSMSCAを目指していく所存です。

登山は多様化し、組織としては高齢化が目立ちますが、新型コロナウイルス流行の渦中であって愛好者が増加。また東京2020を機にスポーツクライミングが注目され、ジュニアの競技者が増加。更に山岳スキーが次期冬季オリンピックの種目となるなど、改めて山岳スポーツが見直されております。そんな中で、山岳スポーツが持つ力を発揮できる環境を整え、登山が親しまれ、楽しめるスポーツとして愛好者の輪を更に広げたいものです。そして「楽しく安全な登山」を、組織をあげて励行して行きたいと思っております。

法人第二期は、財政基盤の確立と運営の充実など、法人として着実に実施していく組織作りが求められます。JMSCAや県スポーツ協会、近県の関係山岳団体との連携、加盟団体の力強い参画と支援がSMSCAの今後の原動力になることを信じております。皆で登山を考え、自分たちの楽しむ環境は自分たちで創るという心構えで、先人の残してくれた伝統や実績を守りつつ、新しい時代の登山や協会活動を創造していきたいと思っております。関係各位の更なるご指導、ご支援をお願い申し上げます。

◇1◆9◇5◆5◇ 目 次 ◇2◆0◇2◆2◇

1 p : 巻頭言 会長就任の挨拶 加藤 富之  
 2 p : 総会報告・新役員 事務局／広報委員会  
 4 p : 投稿「加藤新会長を支えて必要とされるSMSCAへ」 田中 文男  
 自然保護委員会 講演会 山口 新二  
 5 p : 海外登山委員会 ボッカ 鈴木 百合子  
 個人会員委員長 就任挨拶 秋庭 栄  
 6 p : SMSCA 倶楽部探訪 加須 CC・ピナ  
 SMSCA 倶楽部探訪 あゆむ山の会  
 7 p : 「阿寺の岩場」安全祈願祭 秋庭 栄  
 投稿「自然保護活動を体験」 大野 文雄  
 カレンダー募集・編集後書 広報委員会



第二期総会報告・新役員



左より森下顧問、加藤新会長、大山議長、田中名誉会長

- 1. 日 時 : 令和4年5月15日(日)  
午後2時から午後4時
- 2. 場 所 : 北本中央公民館
- 3. 出席者 : 評議員23名、委任12名、  
詳細は3p参照、  
会議成立 (計35/42で成立)

定時2時から加藤事務局長の司会で総会開催、土屋副会長の開会挨拶、続いて石倉会長挨拶、法人化第1期はコロナ禍の影響で計画の約6割が施行されたが、これからの第2期が本格的な始動となると報告戴きました。

加藤事務局長から総会議長選出の提案、立候補者が無い為、事務局推薦で日本山岳会埼玉支部の大山光一支部長を推薦し議事録署名人に岩井田正昭(山岳同人 埼玉)、岩武成秋(UD・A・C)両名を事務局推薦し賛成多数で承認された。

大山議長は下記の議案の審議に入った  
**第1号議案** 令和3年度事業報告について  
 事務局長、各委員長から重要事案について説明  
**第2号議案** 令和3年度決算報告の承認について  
 事務局著から活動計算書他を讀上げて説明  
**第3号議案** 定款第25条の変更について  
 事務局長から役員定数増員他について説明  
**第4号議案** 法人第2期役員を選任について  
 天野専務理事から第2期役員選考候補者を発表  
 議長は以上の審議について賛否を諮り満場一致によりすべて承認された。

※議長より休憩を宣言 新理事による**第1回理事会**を別室で開催した。

**第5号議案** 法人第2期役員、委員長等について  
 天野専務理事は第1回理事会で決定した「法人第2期役員、委員長等」について報告した。  
 議長は以上の審議について賛否を諮り満場一致により承認された。

※加藤富之新会長より就任の挨拶(巻頭言)

**第6号議案** 令和4年度事業計画案について  
 担当各委員長より重要ポイントについて説明

**第7号議案** 令和4年度予算案について  
 加藤事務局長は、「令和4年度予算案」について説明、各事業の「収支予算内訳書」を用いて  
 今後は委員が各委員会で活動しやすいよう会議費の調整をした

議長は以上の審議について賛否を諮り満場一致により承認された。以上をもって令和4年度の全議案の審議が終了、議長は閉会を宣した、議長の解任をもって終了した。

元埼玉県警察山岳救助隊の飯田雅彦氏に「令和3年度埼玉県スポーツ賞」を県知事に代わり石倉会長より表彰状が授与された。のち第2期総会出席者の集合写真(表紙)を撮影し散会した。

事務局／広報委員会



会場風景 会議は口の字型二人席、内側は正会員、会長、議長席、外側は理事、委員長他



総会出席者	敬称略	所属会・代表者名
1	あゆむ山の会	平野 貴嗣
2	浦和溪稜山岳会	北村 孝
3	浦和山岳会	田中 文男
4	エコー山の会	中川 良久
5	遠峰山岳会	天野 賢一
7	大宮アルパ インクラブ	石倉 昭一
10	加須クライミングクラブ・ヒナ	戸塚 貴之
12	KSCC (加須スポーツクライミングクラブ)	道浦 陽司
14	川口市登山同好会	千葉 弓子
16	熊谷山岳会	長谷川 茂
17	熊谷山旅会	熊谷 季久
18	高体連登山専門部	吉野 聡司
19	彩・岳悠会	笠原 数浩
20	桜草山の会	堀江 伸子
21	山岳同人グループ・ト・アミ	瀬藤 武
22	山岳同人 埼玉	大野 文雄
23	山学同人 比企	大山 光一
24	自由登山の会 TinTin (タタン)	鈴木 百合子
30	日本山岳会埼玉支部	大山 光一
35	深谷山岳会	加藤 富之
37	防衛医科大学校山岳同好会	伊藤 正孝
38	MAS (マスター・アスリート・サイトマ)	森下 健七郎
40	無名山塾	金澤 和則

常務理事 瀬藤 武 グループ・ト・アミ  
 常務理事 野村 善弥 あゆむ山の会  
 常務理事 横内 鉄郎 加須 SCC  
 理 事 秋庭 栄 グループ・ト・アミ  
 理 事 秋元 淑子 彩・岳悠会  
 理 事 千葉 弓子 川口市登山同好会  
 監 事 岩武 成秋 UD・A・C  
 ※会長(代表理事)、副会長(理事)、専務理事、  
 常務理事 10名は業務執行理事

【名誉会長・顧問・参与】

名誉会長 田中 文男 浦和山岳会  
 顧 問 森下 健七郎 MAS  
 石倉 昭一 大宮アルパ インクラブ  
 参 与 大野 好司 (元高体連登山部長)  
 中田 弘 (元浦和溪稜山岳会)  
 平沼 伸一 小川山の会  
 亀田 泰二 川口市登山同好会  
 斉藤 勝男 (元蔵ハイキングクラブ)  
 恵 秀彦 グループ・ト・アミ  
 山口 定男 我逢人信越山の会  
 古峰 孝 加須 SCC  
 福田 靖 (元たらっぺ山の会)  
 風間 進 (元グループ・ト・アミ)  
 熊谷 潔 (元蓮田山岳会)  
 榎本 昇 (元蓮田山岳会)  
 山際 登志夫 (元グループ・ト・アミ)  
 小茂田 利孝 (元遠峰山岳会)

**委 任** 代表者名省略  
 06 小川山の会、08 大宮岳稜会、09 大宮山岳会、  
 13 川越山岳会、26 Team FunTrails、  
 28 秩父山岳会、31 日本スノーシューイング連盟、  
 32 飯能山岳会、33 東松山山岳会、  
 34 Be One Mountain Club、41 毛呂山山岳会、  
 42 UD・A・C

第二期 令和4-5年 新役員

第二期の役員は以下の通りです 敬称略 新任

【代表理事・理事・監事】

会 長	加藤 富之	深谷山岳会
副 会 長	村岡 正己	加須 SCC
副 会 長	土屋 正昭	加須 CC・ヒナ
副 会 長	鈴木 百合子	自由登山の会 TinTin
専務理事	天野 賢一	遠峰山岳会
常務理事	伊藤 正孝	防衛医科大学校山岳同好会
常務理事	鈴木 宏昭	高体連登山専門部

【部長・委員長等】

**総務部長**／総務委員長 加藤 富之  
 財務委員長 横内 鉄郎  
 広報委員長 岩井田 正昭 山岳同人埼玉  
 企画委員長 村岡 正己  
**登山部長** 天野 賢一  
 遭難対策委員長 瀬藤 武  
 指導委員長 野村 善弥  
 登山普及委員長 天野 賢一  
 自然保護委員長 長谷川 茂 熊谷山岳会  
 海外登山委員長 鈴木 百合子  
 個人会員委員長 秋庭 栄  
 医科学委員長 伊藤 正孝  
**競技部長**／競技委員長 横内 鉄郎  
 選手強化委員長 鈴木 宏昭  
 トレイルランニング委員長 石倉 昭一 大宮アルパ インクラブ  
**コンプライアンス委員長** 土屋 正昭  
**事務局長** 加藤 富之  
 事務局 秋元 淑子  
 会 計 横内 鉄郎  
 会 計 (出納) 千葉 弓子

投稿

みんなで支えて

## 加藤新会長を支えて必要とされる

SAMSCAへ



名誉会長 田中 文男

以前から痛めていた足を手術。局所麻酔でひと眠りしたら完了。これで元気で低山や海外出張も可能のようです。と、前置きで書き始めたのは過日の総会でSMSCAの新しい会長に深谷山岳会の加藤さんが就任。その激励の文を書かせて頂くことになっていたのが遅れてしまったからです。

ずっと以前のことで、埼玉岳連の加盟団体が百に届くというところまで来たことがありました。残念ですがそれは実現しませんでした。

山ガールという言葉が誕生した時代なのに逆にここ数年は下降が止まらない。残念というより多くの人達が組織を必要としなくなったかもしれません。しかし、加藤さんは八千米を常に目指してきた名クライマー。同時に深谷山岳会を支える大黒柱。個人の力の大切さも組織の力の大切さも十分ご承知の方。皆さんの期待に答えて頂ける方です。しかし、それを支えるのは加盟団体の皆さん。

「県はなにやっているんだよ」では先に進めません。だって、県は私やあなた自身なのですから。

更に、全ての方々から「山の問題のことなら県山協に聞けよ」と言われる組織でありたい。それが私達にとって最大の目標だと思います。また、埼玉は山岳共済会に多数加入していることで目立っております。常に、「遭難は自身の問題」と考えているからです。そういう自覚を持った組織を新たなリーダーによって更に向上させて行く。私は楽しいことだと思います。「里山からヒマラヤまで」何でも相談にのれる組織こそ必要とされる組織です。

ダテに法人化した訳ではないと思います。

学校教師として、沢山の経験を持つ加藤さんをトップに「さすが埼玉」と言わせてみせましょうよ。それが八十八歳の私の最大の望みです。

ガンバ!!!コバトン



自然保護委員会 講演会

## 公開講座『埼玉の湧水について』



石山 高講師をご紹介の長谷川委員長

講師：環境科学国際センター  
 土壌・地下水・地盤担当部長 石山 高氏  
 主催：(一社)埼玉県山岳・スポーツクライミング協会  
 主管：自然保護委員会  
 日時：令和年4月2日(土) 14:00~16:00、  
 会場：浦和コミュニティセンター(浦和駅東口)  
 出席者：会員・一般21名、主催者4名

コロナ禍の中、自然保護委員会主管による公開講座を浦和コミュニティセンターで開催しました。「埼玉の湧水について」と題して「土壌・地下水・地盤」についての専門家による講座を開催。

開演に先立ち司会の長谷川委員長より講師にお迎えした石山 高氏のご紹介をおこなう。

今回の講座内容のタイトルは以下の通り。

「地下水とその特徴」  
 「埼玉の湧水と名水」  
 「安心・安全な水を考える」  
 「湧水・名水の源」

非常に高度な専門的内容の講座でした、詳細の報告は避けませんが地下水の特徴や地下水の分類、その水質など多岐にわたる内容の説明を80数点の画像データを用いたパワーポイントによるプレゼンテーションで実に丁寧に紹介、説明戴きました。

特に印象に残った※湧水について非常に興味ありました。ほぼ定時に終了しました。

自然保護委員 山口 新二

※湧水 についての個人的観察の情報が有ります  
 が紙面の都合で次号に掲載予定です。

広報委員会

## 海外登山委員会



「駐車場発 全重量 144kg/5」雲取山ボッカスタート

SMSCA をあげてボッカを計画したいと考えた理由は三つ。①定期的にボッカを行うことで、自身の体力状態が把握できること。②SMSCA 全体で山岳活動を行ってみたかったこと。③埼玉県を代表する山小屋の一つである雲取山荘との交流を持ちたかったこと、である。とはいえ、大がかりな事業になるので、ひとまず昨年の12月5日に有志6名でトライ。荷物は雲取山荘の「豆炭」12袋、計144kg。私物も含んで最も重い人で40kg、軽い人で22kgを背負った(これは結果的に少々欲張りすぎた!)。朝7時、三峯神社駐車場に集合。荷物を分配して歩き出す。朝の澄んだ空気は気持ちいいが、荷物が重いので汗が吹き出してくる。霧藻ヶ峰休憩所には新井靖雄さんがいらして山を一つ一つ教えて下さる。今朝はなんと白馬岳まで見通すことができた。前白岩の岩場を慎重に通過して白岩山まで来ればあと一息だ。すれ違う登山者から嬉しい声がかかる。すごいですね~!カッコイイ!どうしたら参加できるんですか?13時過ぎ、山荘到着。新井信太郎さんご子息晃一さんが出迎えて下さる。今回諸事すべてを段取って下さった。今後のことなど話し合う。帰路、新井靖雄さんが霧藻ヶ峰小屋で待っていてコーヒーを煎れて労って戴きとても嬉しかった。駐車場着 17:40。10時間。

本祭りではもっと工夫して、みなさんに楽しみながら参加してもらえるようにしてみたい。

どうぞよろしく願いいたします。

海外登山委員長 鈴木 百合子

## 海外登山委員会 公開講座の案内

体の仕組みから理解する「高山病の予防法」高山病とは何か? 症状や予防法だけでなく、体の仕組みから高山病のメカニズムを知る!

講師: 国際山岳医・SMSCA 医科学副委員長  
防衛医科大 稲田 真先生

日時: 2022年8月25日(木) 開講 19:00~

会場: シーノ大宮 5F 桜木公民館

資料代: 500円 詳細は SMSCA HP を参照

## 海外登山委員会 富士山登山の案内

江戸時代の「富士講」信仰の道をたどります

期日: 9月3日(土)~4日(日) 朝発 山中1泊

ルート: 入山 須山御胎内~宝永山~御来光山荘(宿泊)~剣ヶ峰~御殿場口を下山

内容: SP02 測定, 体調管理表, 高所体験談など

定員: 募集 10~12人/スタッフ 3名程度

参加費: 22,000円(暫定) 詳細は SMSCA HP 参照

担当責任者 海外登山委員長 鈴木百合子

## 個人会員委員会



前列左から 秋庭新委員長、秋元新副委員長

後列左から石倉前会長、山口委員、風間事務局、笠原事務局、鈴木副会長

## 委員長に就任して

3月30日(水)個人会員委員会2021年度総会が開催され、笠原個人会員委員長より襷を渡され新年度より個人会員委員長を任されることとなりました。なお、副委員長は秋元淑子氏です。委員長という大役を頂き、笠原前委員長、風間前副委員長のご指導、アドバイスを受けながら委員会の年間行事に取り組んでいきたいと思ひます。

抱負としましては、①個人会員の方々の要望や意見をリスペクトしながら充実した年間計画の実施。②会員数のアップを図ること。③未組織登山者の入門的なスキルアップ講習会参加の機会を作り、登山技術を持ち合わせた楽しい登山をしてもらう。④以上を充実させるツール・SNSなどを活用していく、などです。これ等は登山部の方々の協力なしでは成しえられませんので、連携をお願いして進めて参る所存です。どうぞ皆様の温かいご支援、ご協力を戴き活動してまいりますので、宜しくお願いいたします。

令和4年4月 秋庭 栄



◆◆◆SMSCA 個人会員を募集してます◆◆◆

貴方のお友達の中に山岳会に所属していない方はいらっしゃいませんか?、年会費(5千円)はかかりますが、個人会員は年4回の講習を無料で受講でき、SMSCAの講習会や講演会にも参加できます。

いろいろな技術を身に付けて安心して山登りをしたい、と考えている?お友達がいらっしゃったら是非SMSCA個人会員制度の事を教えてあげて下さい宜しくお願いいたします。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

SMSCA HP 《 <https://www.smsca.or.jp> 》

個人会員委員長 秋庭 栄宛

◆◇日本山岳会埼玉支部 記念講演のご案内◇◇

全国古道調査講演会

兼「山の日」記念講演会「峠歩きは面白い!!」

講師: 大久根 茂氏

県立川の博物館 研究交流部長

日時: 令和4年8月11日(水) 13:30~

場所: 埼玉会館 ラウンジ (2F)

参加費: 無料 先着順 50名

申込先: JAC 埼玉支部 事務局長 林 信行

締切り: 令和4年7月31日

電話: 080-2256-4829

E-mail: [stm@jac.or.jp](mailto:stm@jac.or.jp)

※詳細は直接お問合せ又はSMSCA HP 参照

SMSCA 倶楽部探訪

団体名: 加須クライミングクラブ・ピナ (bina)

創立: 平成15年1月25日 (2003年)

代表者: 戸塚 貴之

会員数: 合計16名 (男13名、女3名)

新入会員: 募集中

連絡先: 〒347-0009 加須市三俣1丁目4番地2

担当: 土屋 正昭 連絡先 080-5176-2559

練習日: 原則、毎週金曜日 19:00~21:00

例会等は、特に定めてありません。年1回の総会のみ。

練習場所: 加須市民体育館クライミングウォール

活動内容: スポーツクライミングのみ。たまに低山ハイク、登山は個人山行が殆どです。

会の紹介: 加須市民体育館のクライミングウォールを利用して、原則、毎週金曜日午後7時から9時の2時間クライミング練習がメインです。加須市のスポーツ教室や、全国規模の競技会にも役員派遣をしています。

会の連絡事項は、LINEで行っており、年会費は7千円程度で市内は500円引きです。

会員募集: ビレイが出来て健康的な方であれば、年齢や男女を問わず歓迎します。ただし、加須市のスポーツ事業にボランティアで活動可能な方に限ります。

SMSCA 倶楽部探訪

団体名: あゆむ山の会

創立: 昭和36年4月 (1961年)

代表者: 平野 貴嗣

会員数: 合計31名 (男:25名・女:6名)

新入会員: 募集中

連絡先: 担当 宮関 ますみ

Mail: [masumi\\_setsubunsou@yahoo.co.jp](mailto:masumi_setsubunsou@yahoo.co.jp)

集会日時: 毎月 第二、第四水曜日 19:30~21:00

集会場所: さいたま市常盤公民館

活動内容: 雪山からクライミング、沢登り、縦走、ハイキングとオールラウンドに活動しています。登山に関する講習会を開催して登山技術のレベルアップと事故防止を計り「安全・安心で楽しい登山+登山技術の習得」を目指して活動しています。

会の紹介: 会山行は、四季の四合宿、雪上講習会 (春・冬)、岩登り (夏・秋)、沢登り、渡渉、冬季講習会 (アイゼン、氷瀑)、月例登山があります。また、個人山行も活発に行われています。100名山、300名山を目指している会員もいます。会費は年7000円 (途中入会は月割) です。

会員募集: 登山の技術を学びながら山登りを楽しみたい方、登山で健康づくりをしたい方、登山の知識を学び今の登山をよりレベルアップしたい方、大歓迎です。私たちと一緒に山に行きましょう。一度例会を見学に来てください。

ホームページ <http://ayum.info>

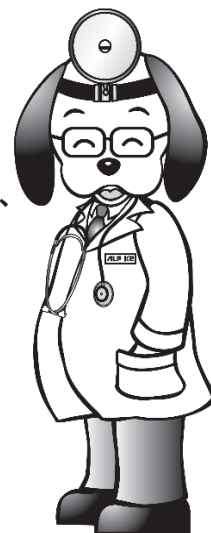


「白馬岳葱平を登る 8月月例登山」





# ALP K2®



**自** 然の中で過ごすのに気持ちのいい季節です。山仲間との山行でも、あるいは単独行の山行でも、大切なのは健康管理です。あなたの動脈血の酸素量が今どの位なのか、脈拍数はどの位なのか、正確な機械で測定してみてください。医療機関等で使用されているパルスオキシメーターを、特価でご提供致します。ぜひご利用下さい。

**季** 節の変わり目です。親しい方にデジタル血圧計を差し上げたいかがでしょう。お誕生日、結婚式、もちろんご自身にも。用途に応じて対応させていただきます。山行に持参できる小型タイプもございます。血圧は健康のバロメーターのひとつです。どうぞお問い合わせ下さい。



**登** 山行動中や野外活動中に本格的な聴診器はいかがでしょう。樹の幹に聴診器を当ててみると、色々な音が聴こえてきます。葉の擦れる音、遠くの小川の音。虫の声、鳥の声。樹はまるでパラボラアンテナのように色々な音を集めます。ご家族のペットの心音を聴いてみるのもいいでしょう。人間とは違った鼓動に新しい発見があるでしょう。ぜひトライしてみてください。

埼玉県山岳・スポーツクライミング協会の活動を応援している  
田中産業株式会社は1969年の創立。世界80数カ国に製品を輸出しております。



BO - 600

登山者必携  
パルスオキシメーター



- パルスオキシメーター
- 歩数計
- デジタル血圧計
- 聴診器
- その他医療器全般

## ALP K2® 田中産業株式会社

本社

113-0033 東京都文京区本郷3-16-3

TEL 03-3814-7181 FAX 03-3814-7177

Eメール alpk2@joy.hi-ho.ne.jp

弊社はISO13485を  
取得致しております